

当初予算のポイント(上下水道局①)

「熊本市上下水道事業経営戦略」に定める4つの将来像の実現に向け、以下の事業に重点的に取り組みます。

1. 【安全安心】～施設等の強靱化の取組により、『快適で安全安心な都市生活を支え続ける』
2. 【環境保全】～脱炭素化の取組や地下水資源の有効利用により、『循環型社会の構築に貢献し続ける』
3. 【信頼】～更なる利便性の向上により、『お客さまから信頼される質の高いサービスを提供し続ける』
4. 【持続】～官民連携等の検討により、『安定した事業経営を続ける』

1. 快適で安全安心な都市生活を支え続ける

水道事業

水道管の耐震化

5,545,405千円
(うち国補正予算 1,320,000千円)

まちなか水道管リニューアル大作戦など老朽管の更新・耐震化に取り組みます。また、緊急輸送道路下の水道管(鑄鉄管)を令和8年～令和12年までの5年間で解消します。併せて、基幹管路の更新・耐震化に取り組みます。



水道施設の更新

2,063,039千円

重要施設である健軍水源地、秋田配水場、戸島送水場、沼山津送水場等の更新・耐震化に取り組みます。

水融通管・補給管整備

460,638千円

配水区間の水融通管・補給管を整備し、災害発生時に大規模断水を防ぐためにバックアップ体制を強化します。

水道施設の機能強化

258,474千円

北部地域(旧植木・旧北部)において小規模施設等を統廃合(横山配水池を新設)します。また、将来水需要の増加が見込まれる南部地域(旧城南・旧富合)の安定供給を図るため、南部送水場の機能を増強します。



管路の整備

下水道事業

下水道施設等の耐震化・改築更新

5,139,833千円
(うち国補正予算 459,280千円)

下水道総合地震対策計画に基づき、下水道施設の耐震化を進め、災害時における汚水処理機能を強化します。また、ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の重要度及び健全度を踏まえ計画的に更新します。併せて、埼玉県八潮市における大規模な道路陥没事故を踏まえて対策を強化します。



陥没した道路の様子

浸水対策

1,555,770千円

「熊本市下水道浸水対策計画2023」に基づき、東区花立・桜木地区、西区花園・上熊本地区などの整備を着実に実施します。また、合流区域(城東地区)における貯留管整備に係る基本設計に着手します。

耐水化事業

40,000千円

公共下水道耐水化計画に基づき、浸水被害が想定され、被災時の影響が大きい下水道施設の耐水化を着実に実施します。



井芹川第8・10排水区浸水痕

当初予算のポイント(上下水道局②)

2. 循環型社会の構築に貢献し続ける

地下水保全 107,071千円

関係機関と連携し、白川中流域水田かん養事業や水源かん養林整備事業などの地下水保全対策に取り組みます。

漏水防止対策の強化 141,300千円

実施計画に基づく調査(1,600km/年)により、漏水を早期発見し、漏水による陥没を未然に防止します。
また、従来の手法に加え新たな漏水調査手法(人工衛星漏水検知技術及び中・大口径管センサ・ロガー調査)を試験導入し、効率的な調査手法を確立します。

下水汚泥処理処分の検討 40,000千円

汚泥処分を安定的に継続するため、令和14年度に運用が終了する固形燃料化施設の次期事業の方向性等を検討し、循環型社会の構築に取り組みます。



3. お客さまから信頼される質の高いサービスを提供し続ける

上下水道事業の理解の促進 102,899千円

「見えないインフラ」である上下水道について、お客さまの理解を深めるため、効果的な情報発信を行います。
また、企業やプロスポーツチームと連携するなど、水道水のおいしさPRなど魅力を発信していく水道ブランディングに取り組みます。
併せて、老朽化が進む水の科学館について、持続的な運営と再編方針の検討を行います。



PFAS等の検査にかかる大型検査機器 67,000千円

地下水への関心が高まる中、安心・安全を確保するため、PFAS検査体制を拡充し、徹底した品質管理を実施します。



4. 安定した事業経営を続ける

長期ビジョンの策定 96,000千円

上下水道事業の将来像を長期的な視点から明確化するとともに、実現に向けた施設整備の方向性や必要となる財源のあり方を含む長期ビジョンを策定します。



下水道施設管理における包括的民間委託の検討 69,808千円

浄化センターにおける次期包括的民間委託の最適化を検討します。
※下水道施設等の耐震化・改築更新の内数



下水道管路の包括的民間委託の拡大 0千円

(債務負担行為 期間:R8~18 限度額:10,936,000千円)
下水道管路包括的民間委託の2期目に向けた委託内容の最適化を図ります。

- ・対象区域:中央区に加え東区を追加
- ・委託期間:3年から10年へ延長
- ・計画的改築更新事業を追加

スケールメリットを活かしたコストの削減やお客さまサービスの向上に取り組みます。

未整備地区における持続可能な污水处理制度検討業務 16,000千円

下水道未整備地区における整備方針の最適化を目指し、現地踏査やコスト分析、地域の実情に応じた代替手法等を検討します。